



2026年3月18日

各位

ENEOS Xplora 株式会社

マレーシアで開催される「OTC Asia 2026」に出展いたします！
～アジア最大級の海洋エネルギー開発技術展示会で当社の技術力を紹介～

当社は、2026年3月31日（火）～4月2日（木）にマレーシア・クアラルンプールにて開催される Offshore Technology Conference Asia 2026(以下、OTC Asia)に出展しますので、お知らせいたします。

OTC Asia は、マレーシア国営エネルギー会社である Petroliam Nasional Berhad (ペトロナス)がホストとなり、80カ国以上から3万人余りのエネルギー専門家が集う、海洋エネルギー開発についての科学的・技術的知識の向上を目的とした展示会です。当社は100%子会社で海洋掘削サービスを手がける ENEOS ドリリング株式会社と共同で、2度目となるブース出展を行います。

当社ブースでは、マレーシア・サラワク州沖のガス田をオペレーター*1として20年以上にわたり開発・操業してきた実績に加え、マレー半島沖の新たな低炭素型ガス田開発 BIGST プロジェクト*2の展示をいたします。また、2026年4月1日付の ENEOS 株式会社からの天然ガス液化・販売事業の統合により、当社は上流のガス田開発から下流の販売に至るサプライチェーン全体を一貫して担う体制へ移行いたします。この天然ガス事業についてもご紹介いたします。さらに、当社が取り組む洋上での石油・天然ガス開発技術や、CO₂鉱物化技術*3など最新の研究開発についてもご紹介いたします。

アジアにおけるエネルギーの持続的供給を上流から下流まで一貫して支える ENEOS Xplora の取り組みについて、ぜひ当社ブースをご覧ください。

*1 オペレーター：鉱区における作業計画の立案、および探鉱・開発・生産の全工程を主導する操業主体企業のこと。マレーシア・サラワク州沖の SK10 鉱区において、天然ガス開発の操業主体企業として、20年以上の実績があります。

*2 BIGST プロジェクト：天然ガスと高濃度の CO₂を含む、5つの既発見未開発ガス田群の開発プロジェクト。天然ガスとともに産出される CO₂を分離・回収し、枯渇ガス田へ圧入・貯留する CCS 技術を適用することで、環境負荷を抑えた低炭素型の天然ガス開発を目指しています。

*3 CO₂鉱物化：CO₂を岩石と水に反応させ、安定した鉱物として地下に固定・貯留する技術。大学や研究機関と共同で実装に向けた取り組みを加速しています。





ブースイメージ

【OTC Asia 2026 概要】

公式 WEB サイト：[OTC Asia 2026 | 31 Mar - 2 Apr 2026](#)

開催期間：2026年3月31日（火）～4月2日（木）

開催会場：Kuala Lumpur Convention Centre (KLCC)

主催：Offshore Technology Conference, Inc.

当社ブース位置：Ground Level Hall 4 C401

